年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（3学年用） 教科　地歴　科目 地理総合

教　科：　地歴　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年：第　3 学年　コース

使用教科書：（ 地理総合（東京書籍）　新高等地図（東京書籍）　）

教科　地歴　の目標：

【知　識　及　び　技　能】 地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解している。地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。

科目　地理総合　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解している。地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 私たちが暮らす世界 第1編地図や地理情報システムでとらえる現代世界 【知識・技能】・世界地図や地球儀での表現方法ならびに日本の位置や領域についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けさせる。 ・地図や統計，画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめさせる。 【思考・判断・表現】・地球上の位置に関する事柄について，緯度・経度や世界地図，地球儀や領域の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】・地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえさせる。	・緯度・緯度の違いが，私たちの生活にどのような影響を与えているのか理解する。 ・地球儀と世界地図の違いを理解し，用途に応じて適切に利用できるようにする。 ・日本の位置と領域を理解するとともに，排他的経済水域の重要性を考える。	【知識・技能】・世界地図や地球儀での表現方法ならびに日本の位置や領域についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計，画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・地球上の位置に関する事柄について，緯度・経度や世界地図，地球儀や領域の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	4
	B 単元 地図や地理情報システムの役割 【知識・技能】・地図についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けさせる。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめさせる。 【思考・判断・表現】・さまざまな地図について，縮尺・媒体・用途などに着目し，適切に整理させる。 ・さまざまな統計数値を，適切な主題図で表現させる。 ・GISを操作し，計測結果や主題図を表示させる。 【主体的に学習に取り組む態度】・紙の地図やGISに対する関心を高め，閲覧や作業を通して，それらの特徴をとらえさせる。	・さまざまな地図があることを理解し，地図利用の可能性を考える。 ・地形図や地理院地図の特徴を理解する。 ・主題図の表現方法の特徴を理解し，用途に応じてどのように使い分けるのかを考察する。 ・GISとは何かを理解し，活用の可能性を考える。	【知識・技能】・地図についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・さまざまな地図について，縮尺・媒体・用途などに着目し，適切に整理している。 ・さまざまな統計数値を，適切な主題図で表現している。 ・GISを操作し，計測結果や主題図を表示している。 【主体的に学習に取り組む態度】・紙の地図やGISに対する関心を高め，閲覧や作業を通して，それらの特徴をとらえようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	C 単元 資料から読み取る現代世界 【知識・技能】・交通・通信手段や貿易構造の変化，世界の国家群の特徴などについて，地図や図表の読み取りを通じて理解を深めさせる。 ・交通・通信の利用・整備の状況や国境をこえた人・モノ・情報の移動，世界の国家群などについて，地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめさせる。 【思考・判断・表現】・グローバル化の加速によって形成された地域経済圏や国家群について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】・グローバル化の進む現代世界において，政治的・経済的な国家間の結び付きが強まっていることに対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえさせる。	○交通・通信網の整備や，人・モノ・情報の移動に関して，図表の読み取りを通じて理解する。 ○地域経済圏や国家群がどのように形成され，現状はどのようになっているのかなどについて，図表の読み取りから理解する。 ○交通・通信技術の発達により人やモノ，情報が国境をこえてやり取りをされるようになったことについて，適切に理解する。 ○国境をこえた経済活動や政治的なつながりが，人・モノ・情報などのやり取りに大きく影響を及ぼしていることに着目し，現代世界におけるグローバル化の進展について課題意識をもって考察する。	【知識・技能】・交通・通信手段や貿易構造の変化，世界の国家群の特徴などについて，地図や図表の読み取りを通じて理解を深めている。 ・交通・通信の利用・整備の状況や国境をこえた人・モノ・情報の移動，世界の国家群などについて，地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・グローバル化の加速によって形成された地域経済圏や国家群について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・グローバル化の進む現代世界において，政治的・経済的な国家間の結び付きが強まっていることに対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	6
	D 単元 人々の生活文化と多様な地理的環境 1節「生活文化の多様性と国際理解」 2節「生活文化と自然環境①地形」 3節「生活文化と自然環境②気候」 4節「生活文化と産業」	○世界には多様な文化が存在すること，近年それが均一化する傾向にあることを理解する。 ○地形や気候が地域によってどのように異なるのか，そしてそれらが人々の生活にどのように影響を与えてきたかを考察する。 ○技術の発展やグローバル化の進展などと	【知識・技能】・世界にみられる多様な文化について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・さまざまな産業とそれらの分布について基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】・文化の違いがなぜ生じるかという				

	【知識・技能】・世界にみられる多様な文化について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・さまざまな産業とそれらの分布について基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】・文化の違いがなぜ生じるかということについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・世界各地で多様な地形や気候・植生がみられることについて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・文化の多様性と異なる文化の理解や共存に関して関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・さまざまな自然環境に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○技術の発展とグローバル化の進展などにともない，人々の生活文化や産業及びその立地がどのように変化しているか考察する。・	ことについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・世界各地で多様な地形や気候・植生がみられることについて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・文化の多様性と異なる文化の理解や共存に関して関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・さまざまな自然環境に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	E単元 さまざまな地球的課題と国際協力 1節「地球環境問題」 2節「資源・エネルギー問題」 3節「人口問題」 4節「食料問題」 5節「居住・都市問題」 6節「民族問題」 7節「持続可能な社会の実現をめざして」 【知識・技能】・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けさせる。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめさせる。 【思考・判断・表現】・地球的な課題について，地域性や歴史的背景，日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，とらえさせる。	○地球環境問題の背景と影響を理解し，解決策を考察する。 ○さまざまな資源・エネルギーの特徴を理解し，生産や消費のあり方を考える。 ○人口問題および居住・都市問題に関して，発展途上国と先進国とに分けて，問題が発生する背景や特徴を理解し，解決策を考察する。 ○食料問題の地域的な特徴や問題が生じる背景について理解し，解決策を考察する。 ○民族問題・難民問題の現状と背景を理解し，改善に向けてどのような取り組みが可能であるか検討する。 ○地球規模で取り組むべき課題の内容や特徴を確認し，解決や改善に向けた取り組みを考える。	【知識・技能】・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・地球的な課題について，地域性や歴史的背景，日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している. 【主体的に学習に取り組む態度】・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1

2学期	F単元自然環境と防災 1節「日本の自然環境の特色」 2節「さまざまな自然災害と防災」 【知識・技能】・変化に富んだ日本列島の自然環境，大きな被害をもたらす自然災害について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けさせる。 ・多発している日本列島の自然災害とその克服について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。・日本列島の地形や気候と自然災害について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現させる。 ・日本列島のさまざまな自然災害と防災対策について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・日本列島の豊かな自然環境と近年増大している自然災害に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえさせる。 ・深刻な日本列島の自然災害と防災に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえさせる。	○日本列島の自然環境の特徴について世界的な視点からとらえるとともに，地形と気候の両面から理解する。 ○日本列島の自然環境の特徴と各地域において発生する自然災害との関係性について，世界的な視点から考察する。 ○日本列島におけるさまざまな自然災害の発生要因について自然環境や社会環境との関わりから考察する。 ○自然災害が人々の生活や社会全体へもたらす影響について多面的・多角的に考察する。 ○自然災害が人々の生活や社会全体へもたらす影響をふまえ，地域性をふまえた防災・減災対策と災害に強い持続可能な地域づくりのあり方について考察する。	【知識・技能】・変化に富んだ日本列島の自然環境，大きな被害をもたらす自然災害について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・多発している日本列島の自然災害とその克服について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。・日本列島の地形や気候と自然災害について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・日本列島のさまざまな自然災害と防災対策について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・日本列島の豊かな自然環境と近年増大している自然災害に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・深刻な日本列島の自然災害と防災に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○	○	1
3学期	G単元 生活圏の調査と地域の展望 【知識・技能】・身近な地域の特徴を理解するため，地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめさせる。 【思考・判断・表現】・身近な地域の特徴をとらえるために，適切なテーマを設定させる。 【主体的に学習に取り組む態度】・身近な地域の特徴を明らかにするために，意欲的に地域調査に取り組ませる。	○地域調査の手順や具体的な手法を理解し，身近な地域において地域調査を実践する。	【知識・技能】・身近な地域の特徴を理解するため，地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考・判断・表現】・身近な地域の特徴をとらえるために，適切なテーマを設定している。 【主体的に学習に取り組む態度】・身近な地域の特徴を明らかにするために，意欲的に地域調査に取り組もうとしている。	○	○		17
	定期考査			○	○	○	1 合計 70